

神田 伯海講演
又新日報社員速記

實説 講談 お俊傳兵衛

實價 一冊 參拾五錢
郵税 一冊 六錢
表紙口繪共極彩色美本

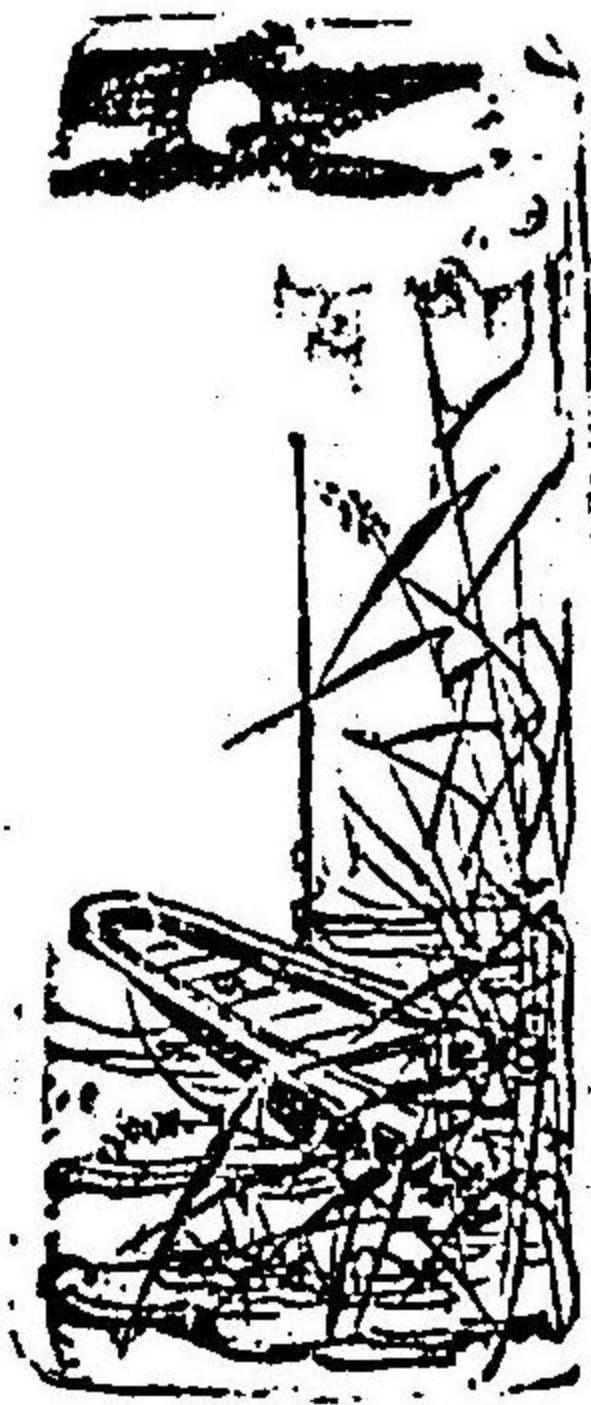
エ……茲に御披露いたしますのは、古來演劇戯曲等において人口に膾炙いたして居りますお俊傳兵衛の寶譚でございます。前日に神戸又新日報紙上に連載して讀者の大喝采を博したものでございますから、其面白ことは御請合いたしますから是非一冊は購て見玉へ……

渡邊默禰氏著 長谷川小信氏畫

小説 怪の怪

表紙口繪共極彩色美本
實價 一冊 四拾五錢
郵税 一冊 六錢

これは文名東都に鳴る渡邊默禰子が、天馬奔空の快筆を揮って、黒石子爵家大波瀾の真相を描寫した、奇々怪々の怪小説であるから、是非一冊は購て見玉へと、隆文館の主人が御勸告をする……



玉田玉秀齋講演
中尾甚三郎速記
長谷川小信畫

天明文珠九助

實價 參拾五錢
郵税 六錢
表紙口繪共極彩色美本

エ……茲に御披露いたしますのは、彼の佐倉宗五郎と其名をひとしくいたして、伏見の義民と俠名を世に知られましたる、天明俠客文珠九助の履歴をば、玉田玉秀齋翁が、老練輕妙の筆をもつて至極面白く講演せられたのでございます

大阪新報記者行友李風君著
長谷川小信君畫

小説 因果經

表紙口繪共極彩色美本
定價 一冊 四拾五錢
郵税 一冊 六錢

これは前年大阪新報紙上に連載し、異常なる好評を博し、續いて第一流の新派俳優、秋月高田小織等の諸優によつて劇に演ぜられ、これ又大々好評を博した、悲哀深刻なる活小説であつて、これ實に著者李風子が、文壇に名告り揚げた初陣の傑作であるから、其内容の面白いことは、論より證據だ讀で見玉へと、例によつて例の如くに隆文館の主人が御勸告をする

神戸又新日報掲載
同記者中村兵衛著
長谷川小信書

小説偵 血染の手巾

表紙口繪共極彩色美本
實價 四拾錢
郵税 六錢

この血染の手巾は神戸又新日報紙上に連載して、大好評を博せし探偵小説である、可憐花の如き妙齡の一人は、可恐殺人の嫌疑者となつた、呼ばれ大疑問である、外面如昔薩妙齡の一處女、什麼に迫つて敢てこの大罪を犯せしものぞ、呼疑問實に不可解の大疑問である、此大疑問を解せんが爲に、如何に探偵が惨憺の苦辛をするか、これ一篇の讀みどころである……

稻花生著

小車新三

表紙口繪共極彩色美本
實價 一冊 四拾五錢
郵税 一冊 六錢

小車新三とは

何者であるか

武士か町人か

遊俠の徒か

如何なる時代に

如何なる活動を

したか……

玉田玉秀齋講演
山田唯夫速記 長谷川小信書

三勇士 幽霊半之丞 三勇士 母里太兵衛 三勇士 飯田覺兵衛

表紙口繪共極彩色美本
實價 各一冊 五錢
郵税 各一冊 六錢

これは織田家の猛將柴田勝家の勇臣にして幽霊半之丞と云へば誰知らぬ者無く、後には淺野家に仕へて徳田大隅綱縣と名告り、泉州樺井巖に於て大阪方の豪傑、増田右衛門直之を討取つて益々其勇名を天下に揚げましたる溝口半之丞、及び其義兄弟たる黒田家の勇士母里太兵衛、加藤家の勇將飯田覺兵衛……此の三勇士の豪快なる傳記を、御馴染の玉田玉秀齋が得意の辯で述べたのでございますから其面白くは御受け合いたします……

東海亭金龍講演
三木花夫速記 川上恒茂書

武勇の槍の小太郎 御前大試合

表紙口繪共極彩色美本
實價 各一冊 三十五錢
郵税 各一冊 六錢

エ……茲に御披露いたしますのは、徳川三代將軍家光公の御前におきまして、天下諸侯の御選抜になつたる、有名の武術家四十七名をば見事いちは順に突伏せ、最後四十八番目の試合に於て、時の天下の御師範役たる、村山三左衛門入道眞海大先生に勝を取りました槍術の大家、磯田淡路守義光殿の傳記でございますから、武を尚び勇を好まれる諸君は、一冊購て見玉へて申す……

玉田玉芳齋講演
馬場三郎速記
長谷川小信書

小松三勇士後藤荒太郎數盛
小松三勇士稻葉太郎正滿
小松三勇士水間大八郎兼時

表紙口繪共極彩色美本
實價各一冊 參拾五錢
郵稅各一冊 六錢

この小松三勇士傳は、玉芳老人得意の讀物でございませうから、其面白くことは御請合いたしませう……

神田伯海講演
又新日報社員速記
川上恒茂書

家瀬川采女

表紙口繪共極彩色美本
實價 參拾五錢
郵稅 六錢

これは有名な曲亭馬琴翁の著書、松浦佐用姫石魂録によつて、孝勇の美名を不朽に傳へまじたる瀬川采女吉次の傳記を、讀者が得意の辯で述べたのでございませうから、其面白くことは御請合いたしませう……

秋月玉光講演 天野三郎速記

豪傑客 藥師の梅吉
客 後の藥師の梅吉
客 其後の藥師
俠女 龍神お玉
俠女 後の龍神

實價各一冊參拾錢 郵稅各一冊六錢

茲に御披露いたしますのは、梅の浪花か浪花の梅か其俠名を小歌にも残しましたる、浪花俠客藥師の梅吉……及び其情婦なる女俠龍神お玉との面白く關係を玉光一流の口調で演じたのでございませうから其面白くことは御請合いたしませう……

玉田玉秀齋講演 中尾甚三郎速記

野州 惡狐塚の由來
天下 惡狐退治
豪傑 松平康之助

實價各一冊參拾錢 郵稅各一冊六錢
表紙口繪共極彩色木版摺
美裝菊版二百余頁

關東に於て其名も高き、野州は庚申山なる惡狐塚の由來記にございまして、後篇になりましては天下の由來の名家、柳生飛騨守、小野治郎左衛門等の諸豪傑が、庚申山の與猿渡りの洞窟といふに乗りこみ、其處で變化自在の惡狐を退治いたすといふ至極壯怪の講談でございませう……

松月堂香山講演 吉田松茵速記 長谷川小信書

龜井名槍傳
龜井武藏

實價各一冊 參拾五錢
郵稅各一冊 六錢
表紙口繪共極彩色美本

エー茲に御披露いたしますは、其槍法の妙一世に秀で、無敵獨歩の大名人と言はれました、山陰の家傳龜井新十郎茲矩……後年に至つては豊臣秀吉公の幕下に屬して、從五位龜井武藏守と任官を受け、四万三千石の侯伯とまでも出世いたされましたる大槍術家の傳記でございます……

神戸又新日報記者

中村兵衛君著

長谷川小信君書

小説 月の輪

表紙口繪共極彩色美本
實價 四拾五錢
郵稅 六錢

これは血染の手巾の著者として、諸君が既に御馴染の中村兵衛君が、一種豊艶の麗筆によつて描かれた、可憐薄命なる一美人の半生涯……!!

桐野金城講演 天野三郎速記

天下三傑 幽靈問答
怪談後日の幽霊
天下三傑 最後の響

實價各一冊參拾五錢 郵稅各一冊六錢
表紙口繪共極彩色美本

エ……茲に廣告いたしますは、古來有名なるところの大坂妖怪御殿の由來記にございまして、初編なる幽靈問答……それに續いて怪談後日の幽霊の二冊は、既に出版せられまして、大方諸君の非常なる御愛讀を蒙りましたが、いよいよ第三編なる天下三傑最後の響をもちまして當講談も完結を告げます故、さうか前編同様に御愛讀あらんことを御願ひいたします

中村兵衛著

長谷川小信書

女俠 水月尼

表紙口繪共極彩色美本
實價 四拾五錢
郵稅 六錢

水月尼とは恁麼な女か
淫婦か貞女か美人か醜婦か
恁麼な女で恁麼な事を爲たのか
此本を購て讀めば分曉る

玉田玉秀齋講演 山田唯夫速記

元和中 中條兵庫之助
 入間川 中條武勇傳
 大仇討 中條武勇傳
 中條兵庫旅日記
 漫遊 後の中條

實價各一冊 參拾五錢 郵税 各一冊六錢
 エ...ここに御披露つかまつりまするは、京都八
 流の中なる鞍馬流より、別に一流を工夫いたされ
 て、中條流の流祖と相成られましたる、元和の豪
 傑、中條兵庫之助の一代記でございます、其後
 編に相成りまする、關東武州にて其名も高き、
 入間河畔にて大仇討をいたすといふ、至極面白い
 武勇談でございます

浮世亭夢丸講演 余部白楊速記 長谷川小信装畫

浪花節武勇競

- 次目中卷
- 一 猛勇磯畑伴藏
 - 二 中條兵庫武勇傳
 - 三 佐野武勇傳
 - 四 大久保武藏
 - 五 豪傑自來也
 - 六 由井正雪

これは讀んでも面白い、又聞いても面白い夢丸一
 流の浪花節でございます

松月堂魯山講演 吉田松茵速記

劍客 磯畑伴藏秀國
 磯畑伴藏旅日記

表紙口繪共 無類美本
 實價 一冊 參拾五錢
 郵税 一冊 六錢
 エ、茲に御披露いたしまするは、古來數多ある
 武術家の中にも、嶄然として一頭其群を抜き勇名
 天下に陰れも無きところの、磯畑伴藏秀國先生が
 諸國武者修行の旅日記でございますから勇を伺ひ
 武を好まれる諸君は、是非一冊は購ひ玉へと隆文
 館の主人が懇張て申す...

浮世亭夢丸講演 余部白楊速記 長谷川小信装畫

浪花節勇士揃

- 次目中卷
- 一 柳生重兵衛光吉
 - 二 織田大炊信勝
 - 三 休禪師
 - 四 犬塚信乃成孝
 - 五 安我 淺田孝子傳
 - 六 高田又兵衛吉次

これは讀んでも面白い、又聞いても面白い夢丸一
 流の浪花節でございます

玉田玉秀齋講演
山田唯夫速記

大久保彦左衛門 木曾漫遊記
大久保彦左衛門 東海道漫遊記

實價 各一冊 參拾錢
郵税 各一冊 六錢

エ……こゝに御披露致しまするは、さきに非常の好評を博しましたる、大久保彦左衛門木曾漫遊記の後編でございます。これは徳川三世の將軍に歴仕し、忠正直臣の良臣と言はれましたる、大久保彦左衛門忠教君が、諸國漫遊の奇談でございます。すから、其の面白いことは請合ひます故、是非一冊は購て見玉へ……

平林彦嶺講演 馬場三郎速記 鈴木鏡泉齋

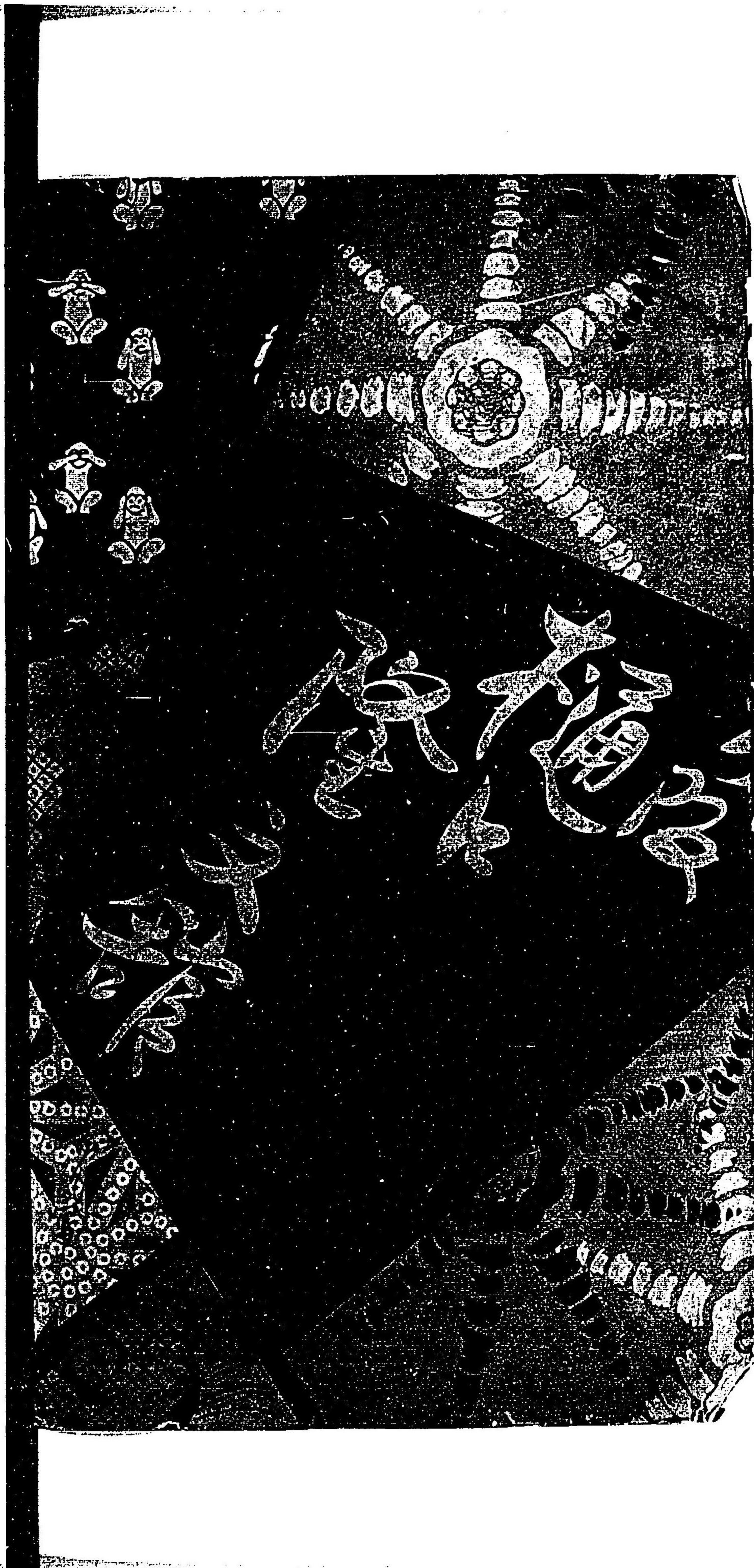
義俠水戸の清五郎
俠客祐天吉松
幻金五郎

實價各一冊金參拾五錢
郵税各一冊金六錢
表紙口繪共豪華彩色美本

茲に御披露いたしまするは、新進氣鋭の平林彦嶺子を得意といたされたる讀物でございます。これは文政天保の時代に、其俠名を江戸に鳴し、たると、俠客祐天吉松の血あり涙ある一代の浮沈を縦横自在に講演せられたのでございます。すから、面白いことは請合ひます……

御問合せ	の節は	ては	はが	又	御切手	願上	御注	代節	税金	御送	相成	然ら	仕
録目	録目	録目	録目	録目	録目	録目	録目	録目	録目	録目	録目	録目	録目
秋野三郎速記演	秋野三郎速記演	秋野三郎速記演	秋野三郎速記演	秋野三郎速記演	秋野三郎速記演	秋野三郎速記演	秋野三郎速記演	秋野三郎速記演	秋野三郎速記演	秋野三郎速記演	秋野三郎速記演	秋野三郎速記演	秋野三郎速記演
俠客 藥師の梅吉	俠客 後の藥師の梅吉	俠客 其後の藥師	女龍神のお玉	三傑幽靈問答	怪談後日の幽靈	三傑最後の響	大久保彦左衛門 東海道漫遊記	大久保彦左衛門 東海道漫遊記	大久保彦左衛門 東海道漫遊記	大久保彦左衛門 東海道漫遊記	大久保彦左衛門 東海道漫遊記	大久保彦左衛門 東海道漫遊記	大久保彦左衛門 東海道漫遊記
玉田玉秀齋講演	玉田玉秀齋講演	玉田玉秀齋講演	玉田玉秀齋講演	玉田玉秀齋講演	玉田玉秀齋講演	玉田玉秀齋講演	玉田玉秀齋講演	玉田玉秀齋講演	玉田玉秀齋講演	玉田玉秀齋講演	玉田玉秀齋講演	玉田玉秀齋講演	玉田玉秀齋講演
入間川 中條武勇傳	中條兵庫旅日記	後の中條	鐘捲自齋巡國記	豪傑魔風軍藤太	力丸黑姫山の旗揚	力丸黑姫山の旗揚	力丸黑姫山の旗揚	力丸黑姫山の旗揚	力丸黑姫山の旗揚	力丸黑姫山の旗揚	力丸黑姫山の旗揚	力丸黑姫山の旗揚	力丸黑姫山の旗揚
玉田玉秀齋講演	玉田玉秀齋講演	玉田玉秀齋講演	玉田玉秀齋講演	玉田玉秀齋講演	玉田玉秀齋講演	玉田玉秀齋講演	玉田玉秀齋講演	玉田玉秀齋講演	玉田玉秀齋講演	玉田玉秀齋講演	玉田玉秀齋講演	玉田玉秀齋講演	玉田玉秀齋講演
大久保彦左衛門 東海道漫遊記	大久保彦左衛門 東海道漫遊記	大久保彦左衛門 東海道漫遊記	大久保彦左衛門 東海道漫遊記	大久保彦左衛門 東海道漫遊記	大久保彦左衛門 東海道漫遊記	大久保彦左衛門 東海道漫遊記	大久保彦左衛門 東海道漫遊記	大久保彦左衛門 東海道漫遊記	大久保彦左衛門 東海道漫遊記	大久保彦左衛門 東海道漫遊記	大久保彦左衛門 東海道漫遊記	大久保彦左衛門 東海道漫遊記	大久保彦左衛門 東海道漫遊記

◀候座御に中畫計の行發版新と々續外の告廣欄上▶





096608-000-4

特9-176

お俊伝兵衛 (実説講談)

神田 伯海 / 講演

M43

DBS-0326

